

「第7回アジアヒートポンプ・蓄熱技術ネットワーク 釜山ワークショップ」 参加報告

2018年9月6日（木）、韓国釜山にて第7回アジアヒートポンプ・蓄熱技術ネットワーク釜山ワークショップが開催されました。加盟国が年に1度ヒートポンプ・蓄熱技術の情報交換を行う本イベントに、今年度はアジアヒートポンプ・蓄熱技術ネットワーク加盟7か国中6か国（タイ、韓国、中国、インド、ベトナム、日本）およびHoneywell、KIMM（韓国）、EHPAから技術動向のプレゼンテーションが行われ、その後再生可能エネルギーとしてのヒートポンプについてパネルディスカッションが行われました。



プレゼンテーションではタイのヒートポンプ性能試験、中国のヒートポンプ暖房、インドの吸収式ヒートポンプのプレゼンテーションに加え、Honeywell、KIMMからは低GWP冷媒、自然冷媒について、EHPAからは欧州の技術、政策、市場について発表が行われました。

パネルディスカッションでは各国におけるヒートポンプの再生可能エネルギーとしての位置づけについて情報交換等が行われました。